



NANZAN
UNIVERSITY

南山大学図書館報

ΔΥΝΑΜΙΣ

～デュナミス～

No.63 2013.4.1

CONTENTS

1 古いけれど新しい図書館

外国語学部教授 図書館長：森山 幹弘

2 「護心術」のすすめ

総合政策学部教授：宇田 光

4 ～データベース紹介～

電子情報係：黒田 陽子

6 初めての大学図書館

院生TA紹介 第2弾

2013年度春学期図書館利用講習会のお知らせ

閲覧・参考係、教育研究支援係

9 図書館研修を体験して

図書館研修生：原 博江

10 資料紹介 受難劇をビジュアルに楽しむ

図書選定委員：紅露 剛

12 新入生のためのライブラリー案内のお知らせ

南山大学図書館 新入生歓迎企画展のお知らせ

編集後記

古いけれど新しい図書館

森山 幹弘

南山大学の図書館は1964年に建てられすでに50年近くの年月を経て古めかく見える建物になってきました。私は個人的にはそのような味わいのある建物が好きです。建てたばかりのコンクリートの匂いのする建物よりも、南山大学のキャンパスカラーに調和した今の建物に愛着を覚えるのです。

しかし、図書館という知と情報を提供する場所としては、中身まで古いのではその役割を十分に果たしているとは言えませんし、いずれは利用者にも見捨てられていくかもしれません。

では、南山大学の図書館はどのような場所になっているのでしょうか。あるいはなろうとしているのでしょうか。この4月から改装された図書館を、図書館長でもある私が皆さんにご案内しましょう。

まずは、マルチ・ラーニング・エリアと呼ばれる1階から見てみましょう。入り口のバーを押して入ると右側に広がった空間に、視聴覚資料を視聴できるコーナーがあります。そのコーナーでは、これまでL棟の2階にあった視聴覚ライブラリーの資料（約5000点）を視聴することができます。その視聴覚コーナーと入り口を挟んで対称的な位置にはNEWSコーナーが新たに開設されています。これまでどおり国内外の新聞を読めるほか、CNNの視聴ブース、e-Learning用のPCブースがあり、様々

なメディアを利用して情報を収集することができます。

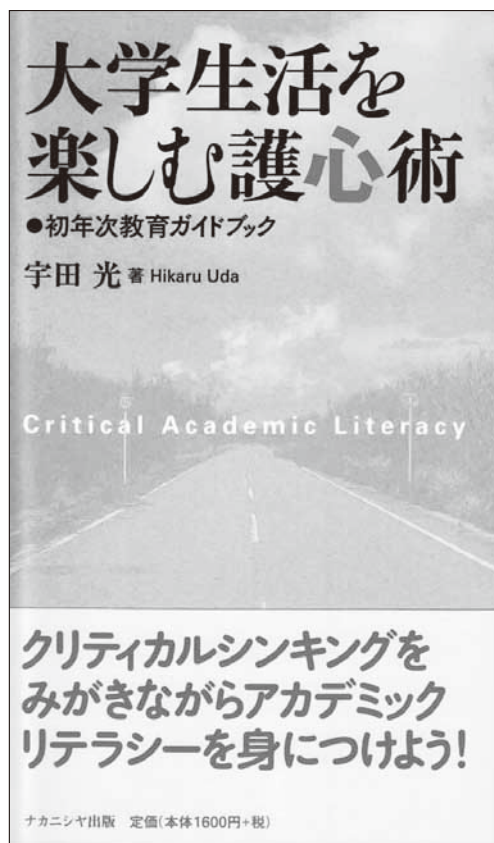
2階と地下1階はこれまでどおりサイレント・エリアとして静かに読書ができる空間を確保しています。一方、最上階の3階部分は、グループ・ラーニング・エリアとして少しだけ生まれ変わりました。これまでどおりの図書館講習会を行う「講習室」、グループで話し合ったり、議論がしやすい机と椅子を配置した「グループ学習室①」と少人数で議論できる空間を提供する「グループ学習室②」があります。図書館という場所をこれまでとは違った形の学習形態で利用してもらいたいと考えて、このエリアを強化しました。

技術の進歩、特にデジタル化が進み、情報のあり方が大きく変化しています。紙という媒体だけでなく、様々な媒体から知識や情報が得られるようになった現在、その動きに対応して、効率的に情報が得られる拠点としての図書館へと姿を変えていく必要があると考えています。これからも皆さんに愛される図書館を目指して、古い建物ながら、新しいアイデアに満ちた情報と学びの場としての図書館、ちょっと立ち寄ってみたいと思える図書館にしていければと思っています。

(MORIYAMA, Mikihiro: 外国語学部教授 図書館長)

「護心術」のすすめ

宇田 光



宇田 光著

「大学生活を楽しむ護心術：初年次教育ガイドブック」

ナカニシヤ出版、2012年8月

請求番号：377.1L/746

三次元でコピーができる時代、本物はどうやって見抜けばよいのだろうか。昨年の10月には、「嘘や騙し」で私たちをアッとさせる事件が、2件大きく報道された。

第一は、ある研究者による iPS 細胞にかかわる虚偽の研究報告事件である。この人は、やってもいない実験をしたと発表して、それを信じた通信社や新聞が記事にしてしまった。京都大学の山中教授がノーベル賞を受賞された嬉しいニュースの陰で起きた、いやな事件だった。

第二は、「コンピュータの遠隔操作による一連の凶行予告」と、それにともなう犯人の誤認逮捕事件である。全く身に覚えのない犯行を疑われて、突然逮捕された無実の人たちの中には、大学生もいた。さぞやショックだったことだろう。しかも、今回は運良く犯人は別にいるとわかったのだが、そう判明しなかった可能性もあるらしい。

とにかく、常に「ホンマかいな？」と疑わないといけない世の中である。疑うことにかけてはプロであるはずの報道記者であれ警察であれ、

ひっかかる。まして備えを持たない素人は、いとも簡単にだまされてしまう。

さて、ここで紹介する図書『大学生活を楽しむ護心術』（護身術ではない）は、二部構成となっている。第一部の内容は、大学での勉強にかかわっている。高校までの学びでは、与えられた問題を解くことが重視された。一方、大学での学びでは、これに加えて自ら問題を発見すること、そして「本当だろうか」と疑うことが非常に大切になる。いわゆる「クリティカル・シンキング」を強調している。高校の時までとはかなり違う構えが要求されるのである。

そこで最近多くの大学では1年生向けに、「基礎ゼミ」などの名称で共通の科目を開講している。大学での勉強の仕方になれてもらうための配慮である。そして、大学での学びに関する指南書も、これまでも数多く出版されてきた。授業でのノートの取り方から始まって、レポートの書き方、発表の仕方までいろいろと教えてくれる親切なものである。

また、大学で学ぶこと以前に、まず新しい環境に慣れ、安定した生活を送るうえで必要な知識もま

すますます増えている。それらのことをまとめたのが、本書の第二部である。

悪質業者にひっかかって大金を巻き上げられる事件は、昔から絶えることがない。実は若者も、カモになりやすい。大学に入って初めて一人暮らしを始めた人も多いだろう。若者が特に直面する可能性の高いこととして、たとえば次のような問題がある。

- ① ネットでの商品売買トラブル……お金を振り込んだのに、商品がいつまで待っても届かない、期待した物と違うなど。
- ② 悪質業者の押し売り……怪しげな「健康食品」やサプリメントを、訪問販売員に押しつけられる。「効果がなかった、騙された」だけで済めばまだいい。最悪の場合、取り返しのつかない健康被害を受けてしまうこともある。実際に過去には、有害な中国製の「ダイエット用健康食品」の事件があった。この時には、多数の入院患者が出て、被害者の一部は亡くなられた。
- ③ 破壊的カルト……無害なサークルを装って、危険なカルト集団があなたを狙って接近してくる。「楽しいボランティア活動ですよ」、「一緒にテニスなどやるサークルです」というわけだ。オウム真理教（現アレフ）の起こした一連の凶悪事件から、既に20年近くが経過している。つまり、地下鉄サリン事件などは、今の大学生が生まれる頃の古い昔の話なのである。現在でも、新たにアレフに加入する学生がいると聞く。こうした「破壊的カルト」は他にも次々に誕生しており、大学に潜入しようとしている。
- ④ 酒やドラッグの誘惑……体質的に、アルコールを全く飲めない人は少なくない。クラブやサークルの飲み会で、酒を強要された新入部員が倒れる事件など、いまだに起こることがある。酒との正しい付き合い方を知っておく必要がある。
- ⑤ 初めての海外旅行……楽しいはずの旅行で、スリや窃盗の被害にあう。トラブルに巻き込まれ怖い思いをする…。総合政策学部には、南山アジアプログラム（NAP）という短期の語学研修がある。参加した学生は、台湾やベトナム、タイなど7か国中のいずれかに1か月滞在して現地の言語を学ぶ。私も何度か学生の引率をしたことがあるのだが、この間にスリの被害に遭うケースがみられた。海外、特に開発途上国では概して、旅行者にとって危険性が非常に高いので、よほど注意しなければならない。

これらの多くは、正しい知識とクリティカル・シンキングの備えがあれば、確実に防止できる。自分自身の身を守るだけの知識や思考力をつけて、大学生活をさわやかに楽しんでもらいたい。そうした思いから、本書のタイトルに「護心術」という言葉を用いた。

「ホンマかいな？」と問うこと。これは、大学の勉強においても、普段の生活においても不可欠な姿勢なのである。

～データベース紹介～

2012年秋以降、新たに利用できるようになったデータベースをご紹介します。

▼ 2013年4月利用開始

Westlaw Japan (ウェストロー・ジャパン)

同時アクセス数 ▶ 200

学外からの利用 ▶ ○

日本の法令、判例、審決等、書籍・雑誌、文献情報を過去から最新情報まで収録し、多彩な検索・表示機能とともに提供する、国内最大級の日本法総合オンラインデータベースです。また、トップ画面で過去1週間の法律関係（司法、行政、社会）のニュースも閲覧できます。

法学部に所属されていない方も、ニュースで見聞きた事件の判決や改正された法律などを詳しく知ることができますので、ぜひご利用ください。

TOP ページ

タブを切り替えると、それぞれの詳細検索画面が表示されます。

キーワード: [検索]

検索対象: ☒ 判例 ☒ 法令 ☒ 審決等 ☒ 書籍/雑誌 ☒ ニュース記事

注目の機能
最新60日以内の判例はこちら
法令の施行状況の確認はこちら

有斐閣オンラインデータベース
有斐閣コンテンツをご契約の方は、契約いただいた情報のみ表示されます。

ウエストロー・ジャパンから
【Westlaw Japan Legal Navigator】

リアルタイムニュース
司法
11月22日 10:50 ◎元オウム系被告同居
11月21日 22:24 ◎愛知県に120万円賠償命令＝警察学校で襲撃強要 名古屋地裁
11月22日 12:07 ◎「古い自民党色」＝城島財務相【12衆院選】

キーワードを入力し、[検索]をクリックするだけで、関連する情報を簡単に調べられます。(一括横断検索)

[法令カレンダー]
法令の施行情報を日付順に一覧表示

[判例 Express]
最新60日以内の判例を表示

司法や行政に関する最新ニュースが表示されます。

◇収録情報 (2012年12月1日現在)

コンテンツ	収録件数	収録内容
法令	約26,000件	憲法・法律、政令・勅令、府省令・規則、告示、最高裁規則・議員規則、法律案
判例	約241,000件	独自取材判例、裁判所 Web ページ掲載判例をはじめ、主要30誌から判例を網羅的に取材
審決等	約259,500件	特許庁審決、公正取引委員会審決
書籍	約80冊	現代裁判法大系、判例解説書、知的財産法の理論と実務、別冊金融・商事判例
雑誌	3誌	『判例タイムズ』（判例解説記事）、『東京大学法科大学院ローレビュー』、京都大学法学会『法学論叢』
文献情報	約1,629,200件	日外アソシエーツ提供の文献情報（雑誌記事）

●お知らせ

D1-Law.com（法情報総合データベース）は、2013年4月より「現行法規」、「判例体系」を停止し、「法律判例文献情報」の単体契約となりました。

Eighteenth Century Collections Online II

同時アクセス数▶無制限 学外からの利用▶○



2007年に導入した、18世紀の英語圏で刊行された印刷物の全文データベースである「Eighteenth Century Collections Online」の未収録文献、約5万点／700万ページが追加されました。合わせて約20万点／3,300万ページ分の資料を利用できます。

▼ 2012年9月利用開始

企業史料統合データベース

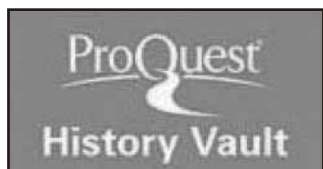
同時アクセス数▶無制限 学外からの利用▶×



近現代の日本企業の「営業報告書（約9,000社16万件）」、「目論見書（約2,000社4,700件）」を収録したデータベースです。企業名・収録期間・業種・フリーワードでの横断検索ができます。

Black Freedom Struggle in the 20th Century (ProQuest History Vault)

同時アクセス数▶無制限 学外からの利用▶○



公民権運動をはじめとする、アメリカ黒人の20世紀における権利闘争に焦点を当てた、University Publications of America (UPA) コレクションのコンテンツをデジタル化したデータベースです。

JSTOR : Arts & Sciences V Collection

同時アクセス数▶無制限 学外からの利用▶○



社会・人文・自然科学系の学術雑誌のバックナンバーを提供するデータベースです。Arts & Sciences V Collection (120タイトル)を追加し、計629タイトルを初号から見るができます。

Encyclopedia of Education 3rd ed.

同時アクセス数▶無制限 学外からの利用▶○



『教育の国際百科事典』の第3版で、技術と学習、人口統計学と社会的変化、グローバリゼーション、成人学習のような、タイムリーなトピックを含むおよそ1,350の記事を収録しています。（データベース「SciVerse ScienceDirect」上で利用できます。）

Google や Yahoo! 等のサーチエンジンではデータベースに収録されている情報を調べることはできません。学習や研究だけでなく、就職活動に役立つデータベースも提供していますので、サーチエンジンで調べる前に、まずは図書館 Web ページのデータベースにアクセスしてみてください！

【アクセス方法】

図書館 Web ページ <<http://office.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/>>
「電子ジャーナル・DB」→「名古屋図書館または瀬戸図書館」→各データベース



(KURODA, Yoko : 電子情報係 黒田 陽子)

初めての大学図書館

貸出・返却カウンターからの お知らせ！

▶ 見る・読む

図書館内の資料は、自由に閲覧できます。利用したあとは、棚に直接返さず、棚のそばにある返本台に置いてください。

名古屋図書館は地上3階、地下2階建て。地下2階への入口は地下1階書庫の中にあるんだよ。

先輩から一言！



ブラウジング・コーナーには、気楽に読める本や雑誌があるよ。大学生としての過ごし方に関するような本もあるから、探してみて。

名古屋図書館にはデータベースやマイクロフィルム、電動書庫やカトリック文庫室などがある！「大学図書館」を感じる…。

新書や文庫は一箇所に固まって置いてあるよ。

漫画もあって驚いた!! セリフは英語やフランス語だったけど…。

瀬戸図書館は2階建て。地下1階には、図書館に置いてあるDVDを視聴できるマルチメディアルームがあるよ。

▶ 借りる

持 ち 物：資料と学生証
場 所：貸出・返却カウンター
貸出冊数・期間：15冊・2週間（指定図書は1週間）

昼の休憩や授業後は、カウンター前に長い行列ができる。

▶ 返却する

持 ち 物：借りた資料
場 所：貸出・返却カウンター
返却期限日：返却期限日をすぎると延滞料が！
(1日1冊100円!!!)

返却期限は気をつけないと危険だ!!

先輩から一言！



雑誌など、学生は借りられない資料があるんだ。

図書館では、授業のノートやクラブの資料はコピーできません！

▶ 探す

館内の OPAC で蔵書の検索ができます。

▶ 複写する

図書館の資料は、館内のコピー機で複写ができます。著作権を守り、複写申込書を提出してコピーしてください。

▶ 利用ルールを守る



図書館ではお静かに



飲食禁止



携帯電話通話禁止



荷物放置禁止

初めての大学図書館

レファレンス・カウンターって 何するところ？

レファレンス・カウンターは、図書館への疑問や資料を集めるにあたっての困りごとなどを解決する「何でも相談所」です。「こんなこと聞いたら恥ずかしいかな？」なんて心配する必要はありません。まずは、気軽に立ち寄ってください！

レファレンス・カウンターはこう覚えよう

- ① ポートで
- ② ン(不安)に思ったら
- ③ レファレンス
- ④ ンの疑問は
- ⑤ スッキリ解決！



「何でも相談して」って言うけど、ホントのところはどうなのよ？

就職や恋愛などの身の上相談には乗れませんし、課題の答えをズバリ答えるなんてこともできません。ただ、課題をする過程で出てきた疑問に関する相談には乗りますよ。図書館資料や情報を使って、できる限りサポートしていきます！

困ったな...
④ ン？

「図書館って、どうやって利用すればいいの？」
「探したい分野は決まっているけど、詳しい資料の探し方が分からない。」
「資料は探したけど、どこにあるのかを見つけられない。」
「欲しい資料を持っている図書館を見つけた。自分で行ってみたいけど、どうすればいいのかな？」
「自分で行くのは遠いなあ。でも、資料は利用したい！」
そんな困りごとを解決するには、こちらがオススメ。

解決！
⑤ スッキリ

利用講習会

個人講習会では、皆さんの知りたいことを中心にオーダーメイド講習を行います。

所蔵調査

お探しの資料がどこの図書館で所蔵されているかを調査します。

紹介状の発行

資料を所蔵している図書館へ直接訪問して利用するのに必要な書類を発行します。書類の発行には時間がかかる場合もありますので、余裕を持ってお申込みください。

相互貸借・文献複写

資料を所蔵している図書館から図書や論文のコピーを取寄せます。

必要なものは、次の2つだけです。

- ・困りごとを解決したいという思い
- ・カウンター上のベルを鳴らす、小さな勇気



ベルはありませんが、すぐに駆けつけます！いつでも来てくださいね。
瀬戸図書館



準備ができたら、いざ図書館へ。

名古屋図書館 院生TA紹介 第2弾

みなさんは院生 TA（ティーチングアシスタント）をご存知でしょうか。院生 TA は、図書館利用講習会の講師をしたり、レファレンス・カウンターでみなさんの資料探しのサポートをしたりしています。レポート・論文を書くときにどんな本を探したらいいのかわからない、論文の書き方を知りたい、またそれぞれの院生 TA が専門としている分野に興味があるなどありましたら、どんどん声をかけてください。

■ 自己紹介

「私の専門領域」の続きは、ぜひレファレンス・カウンターで！

■ 岩谷 悠馬（Yuma Iwatani）

所属：人間文化研究科言語科学専攻

私の専門領域：言語学

私たちは生まれてから五年前後で、母語をほぼ完全に獲得してしまうと言われています。では、どのように獲得するのでしょうか。…



■ 鈴木 貴登（Takato Suzuki）

所属：人間文化研究科言語科学専攻

私の専門領域：英語教育

私たちの専攻ではアクション・リサーチや教材、指導案の作成を通して、英語の授業の質のさらなる向上を目指しています。…



■ 松永 神鷹（Kiyotaka Matsunaga）

所属：人間文化研究科言語科学専攻

私の専門領域：文化人類学

人類学では、世界中の様々な地域の文化・社会を調べていくことで、人間とはどういう存在なのかについて研究しています。具体的には…



院生TAはレファレンス・カウンターにいるので、図書館で何か困った際にはお越しください！

2013年度 春学期図書館利用講習会のお知らせ

新入生のみなさん、また、心機一転、効率的な学習方法を身につけたいと考えている在学生のみなさん、この機会に講習会に参加してみませんか。

名古屋図書館では、みなさんの先輩である院生 TA も講師として活躍していますよ。

開催内容

■ 個人・グループ単位の講習会（60分）…ひとりでも、友達と一緒にでも。

■ ゼミ・授業単位の講習会（90分）…授業の担当教員からの申込みに限ります。

開催期間

2013年4月12日（金）～7月12日（金）

問合せ先

各キャンパスの図書館レファレンス・カウンター

名古屋図書館：閲覧・参考係（内線1342 E-mail:illref@ic.nanzan-u.ac.jp）

瀬戸図書館：教育研究支援係（内線4511 E-mail:s-lib@nanzan-u.ac.jp）

（閲覧・参考係、教育研究支援係）



図書館研修を体験して

原 博江

図書館研修生として返本作業と図書の整理をさせていただきました。

返本作業は返本台にある資料を所定の棚に戻す作業です。私は主に B2 書庫の返本作業と棚読み作業をしました。棚読み作業とは、分類番号通りに正しく配架されているかを確認する作業です。返本作業や棚読み作業では、間違った場所に配架されてしまうところにあるのか全く分からなくなってしまうため、とても重要な作業でした。また、作業中には普段自分が利用しない分野の本を発見することができるのでやりがいがありました。

図書の整理では書誌作成・修正、新本整理・装備といった作業をしました。整理業務は分かりやすく言うと、利用者が使いやすいように受入された本の書誌を修正し、分類をつけ、装備することです。実物の資料を見ながら、データの修正を行い、分類番号や請求番号を付与して所蔵登録をしました。その後、貸し出せる状態にするために小口印を押したり、請求番号ラベルを貼り付けたりする装備の工程を体験しました。整理はほとんどがパソコンを使っただけの作業だったので、装備の仕事は新鮮でした。また、利用者が借りられるようになるまでにこれらの作業が行われていたことを初めて知ることができました。書誌データの修正の際には NII の書誌を基に南山大学独自のルールに合わせて変更しました。さらに南山ルールでは、アルファベットでも検索できるようにデータにアルファベット表記を追加し、利用者が探している資料にできるだけ近づける工夫が決められていました。請求番号の付与では、NDC を参照しながら自分で分類番号を考えました。実物の資料の内容から判断し、他大学の分類番号を参考にしたり、既に配架されている資料を見に行き、似たようなものがあるかを確認したりして決めました。考えるのになかなか苦労しましたが、自分で考えて付けた番号が採用されるというのはとても嬉しく、愛着が湧きました。

私たち学生をはじめ、利用者が欲しい情報を思うように得られるようにするためのあらゆる工夫を図書館研修生の業務を通して学ぶことができました。



(HARA, Hiroe : 図書館研修生)

資料紹介

受難劇をビジュアルに楽しむ

■はじめに

図書館ではカトリック文庫通信『カトリコス』27号（2012.11刊）でキリストの受難劇を特集した。今回は、その番外編として、特集で紹介しきれなかった受難劇に関する図書館収蔵資料を中心に、ビジュアルで親しみやすいものを選び、ご紹介する。

■オーバーアマガウ2010年公演公式写真集

請求番号：196K/1039

The Passion Play : 2010, Oberammergau / The Community of Oberammergau. Prestel, 2010.



本学図書館の蔵書の中で、現在のオーバーアマガウの受難劇の姿を最も良く知ることができる、最初に見るべき資料。解説は英文であるが、写真を見るだけで オーバーアマガウの受難劇の持つ迫力が十分に伝わってくる。掲載写真は2010年公演の最終リハーサル時に撮影されたもので、イエスをはじめとする役者たちの表情が素晴らしく、劇の醸し出す濃密でリアルな表現と雰囲気とを堪能できる。オーバーアマガウの受難劇の特徴のひとつである幕前の「活人画」のシーンもきちんと収められている。

■オーバーアマガウ写真集（1871年公演版）

請求番号：196W/16

Album of the passion-play at Ober-Ammergau / John P. Jackson, Joseph Albert. Joseph Albert, 1874.



1871年上演時に、時のバイエルン国王ルートヴィヒ II 世の命により宮廷写真家ヨーゼフ・アルバートが撮影したオーバーアマガウの受難劇の記録写真集。写真はモノクロであるが、現在と当時のオーバーアマガウの受難劇の違いを視覚的に確認することができる。芸術の庇護者だったルートヴィヒ II 世が出版にかかわっている点でも貴重な資料。（本資料は貴重書のため、利用については貸出・返却カウンターにお問い合わせください。）



■オーバーアマガウ2010年公演メイキング DVD

請求番号：MH/193/3

Die Oberammergauer Leidenschaft Passionate Oberammergau. Telepool, 2010

300年以上にわたり、ほぼ10年に一度ずつ公演されてきたオーバーアマガウの受難劇であるが、現地ドイツで見るとはなかなか叶わない。となれば、映像で劇を見てみたいと思うのが人情であるが、現在、オーバーアマガウの受難劇を収録した映像は残念ながら公式には販売されていない。（かつて、日本のNHKがオーバーアマガウの受難劇のドキュメンタリー番組を放映したが、これもまだ未発売。）本資料は、オーバーアマガウの受難劇の2010年公演の準備作業を記録したメイキングDVDである。公演前の脚本書きやリハーサルの様子、2010年以前の公演の古い記録ビデオクリップの随所にわたる挿入、関係者によるイエスゆかりの地の探訪の様子などが50分弱に収められたドキュメンタリーとなっている。受難劇そのもののシーンはあまり収録されていないが、現代のオーバーアマガウの受難劇の裏側を映像で垣間見ることのできる貴重な資料である。

■南山学園受難劇ビデオ

請求番号：MH/193/2, D/190L/5, 190F/58

受難：Nanzan 75th anniversary 2007. 南山学園 [2007?]



南山学園は日本国内で毎年受難劇を上演する数少ない機関のひとつである。その歴史は古く、1963年以来、南山大学生らにより、年に一度、野外宗教劇の形で受難劇を上演してきており、2012年に41回目の公演を迎えた。本資料は、南山学園創立75周年を記念して2007年に愛知県芸術劇場大ホールで行われた特別公演の内容を収録したDVDである。図書館で所蔵しているものには、英語字幕が収録されており、伝統ある南山学園の受難劇を英語と日本語の両方で楽しむことができる。

■インターネットビデオ

<http://www.passionplay.lankasites.com/>

受難劇の歴史は、オーバーアマガウの位置するヨーロッパにだけ見られるのではない。受難劇は実は北米や日本、東南アジアなど世界各地に伝播し、それぞれの歴史を刻んでいる。スリランカのネゴンボ市で上演される Duwa の受難劇 (Duwa Passion Play) もその一つで、何とその歴史はオーバーアマガウを上回る400年に達しているという。上記 Duwa の受難劇の公式 Web ページには、現在、2009年の公演内容を取めた映像が多くアップロードされており、自由に見ることができる。ヨーロッパとは文化的伝統の異なるスリランカの人々が受難劇を演じる様子は、非常に興味深い。

■おわりに

以上、受難劇を扱った資料を思いつくままに紹介してみた。これらの資料を見て感じるのは、数百年の歴史を持つ受難劇が決して古びていないということである。その理由を考えると、ひとつにはキリストが現代人の目から見ても極めてモダンな精神を持ち、かつ劇的な生涯を送った人物だったこと、もうひとつにはキリストの事跡を後世に伝えていこうという人びとの熱意が受難劇として実を結び、時代の進展とともにキリストは何者だったのかという問いかけが常に行われて脚本も時代に見合った変化を遂げてきたことが大きな要因だったのではないと思われる（事実、オーバーアマガウの受難劇の台本は、現在に至るまでに5度にわたる大きな改訂を経ている）。みなさんも今回ご紹介したような資料を手がかりに受難劇の世界に親しみ、2000年前のキリストの生涯に思いをはせてみてはいかがだろうか。

【参考文献】

南 道子（1991）「オーバーアマーガウ受難劇考察」『東京音楽大学研究紀要』第15集，27-60頁

名古屋キャンパス 新入生のためのライブラリー案内

名古屋図書館では、新入生のためのライブラリー案内を以下の日程で行います。
図書館の資料の探し方や利用のコツなどをわかりやすく解説しますので、ぜひご参加ください！

名古屋図書館 場所：名古屋キャンパス 図書館3階講習室	
開催日	ガイダンス 約30分 ライブラリーツアー 約30分
4月2日（火）	ガイダンス & ライブラリーツアー ①13:00～②14:00～（自由参加） 毎回60名定員
4月4日（木）	ガイダンス & ライブラリーツアー ①13:00～②14:00～（自由参加） 毎回60名定員



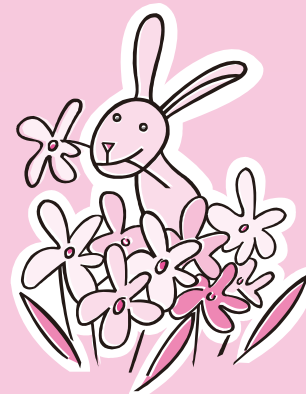
南山大学図書館 新入生歓迎企画

「ようこそ 南山大学図書館へ」 ～新入生のための図書館案内～

■2013年4月1日（月）～4日（木）
名古屋図書館（ブラウジングコーナー）

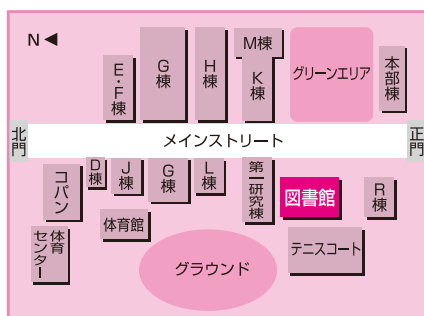
■2013年4月1日（月）～12日（金）
瀬戸図書館（ブラウジングコーナー横）

名古屋図書館では資料展示を同時開催！！
『古事記：1300年の時を越えて』

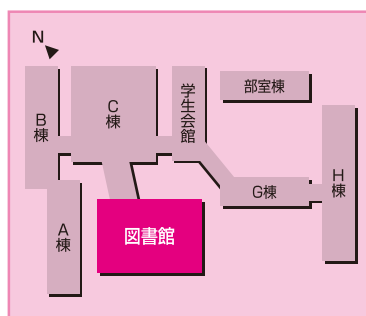


《編集後記》

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。新生活を楽しんでいますか？
図書館では歓迎企画展を開催しています。お気軽にお立ち寄りください。（南）



<名古屋キャンパス>



<瀬戸キャンパス>

南山大学図書館報 デュナミス No.63

2013. 4. 1 発行

<http://office.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/>
発行：南山大学図書館 広報委員会
編集委員：石田（久）、石田（信）、南部
印刷：一誠社

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
Phone:052(832)3707/Fax:052(833)6986
※図書館Webページでもご覧いただけます。